



ようこそホテルエレノアへ Welcome to HOTEL ERENOA

ご利用案内

◆チェックインタイム 16:00

チェックインは午後4時からとなっております。

◆チェックアウトタイム 11:00

チェックアウトは午前11時までとなっております。

11時を超えますと延長料が加算されます。

ご滞在、チェックアウトの延長はあらかじめ

フロントにお知らせください。

(予約状況によりお受けできない場合もございます)

◆ルームキー カード式

ルームキーはカード式となっております。

チェックアウトの際はカードキーをフロントにご返却ください。

◆ルームドア オートロック式

お部屋のドアはオートロック式となっております。

外出の際は必ずカードキーをお持ち下さい。

◆ご訪問客

ご訪問者との面会は1階のロビーにてお願い致します。

◆禁煙エリア

健康増進法の適用により、またお子様への影響を考え喫煙スペース以外では禁煙とさせていただきます。

Hotel Information

◆Check-in time 16:00

Check in time is from 4:00 p.m.

◆Check-out time 11:00

Check-out time is 11:00 a.m.

An extra fee will be charged for late check-out.

Please contact the Front desk in advance if you wish to extend your stay of checkout time.

(Extend checkouts may depend on reservation status)

◆Room key

Your room key is a card type.

Please return the card key to the front desk at checkout time.

◆Room door

The room door is an automatic locking type. Please be sure to carry your card key with you when you leave the room.

◆Visitors

Please meet any visitors in the lobby on the first floor.

◆Non-smoking area

Smoking is prohibited inside the hotel building, except in the smoking area

in compliance with the Health Promotion Law and in consideration of the effects on children.

館内ご案内 Information

	大浴場 営業時間 5:00～10:00 / 16:00～24:00	Large Public Bath Opening hours 5:00～10:00 / 16:00～24:00
	製氷機	Ice Maker
9F	自動販売機	Vending Machine
	コインランドリー	Washer and Dryer
	喫煙所	Smoking Space
	客室	Guest Rooms

8F	客室	Guest Rooms
----	----	-------------

}

2F	客室	Guest Rooms
----	----	-------------

	フロント受付	Front Desk
1F	朝食会場 営業時間 7:00～10:00	Breakfast Venue Opening hours 7:00～10:00
	電子レンジ・お湯	Microwave Oven・Hot Water

貴重品／Valuables

貴重品につきましては、客室内金庫をご利用下さい。

Please use the in-room safe for your valuables.

インターネット環境／Internet environment

各客室に埋め込み型のWi-Fiが設置されております。
SSID、パスワードが各客室に設定されておりますので、入力してください。

Each guest room is equipped with built-in Wi-Fi.
The SSID and password are set in each room, so please enter them.

大浴場／Large public bath

9階エレベーター降りて左手にございます。
入浴時間 5:00～10:00 / 16:00～24:00
大浴場にタオルはございませんのでお部屋にご用意してあるタオルをお持ちください。

It's located on your left after getting off the elevator on the 2nd floor.
Opening hours: 5:00 - 10:00 / 16:00 - 24:00
Towels are not provided in the large public bath, so please bring the towels provided in your room.

貸出品／Item For Loan

- | | |
|-------------|---------------------|
| ■スマートフォン充電器 | ■Smartphone charger |
| ■爪切り | ■Nail clipper |
| ■体温計 | ■Thermometer |
| ■ワインオープナー | ■Wine opener |
| ■椅子 | ■Chair |

※数に限りがございますので予めご了承ください。

※These items are subject to availability.

ご宿泊約款

第1条（適応範囲）

当ホテルがお客様との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款及び約款と一体となる利用規則（以下、「利用規則」といいます。）の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

第2条（宿泊契約の申込み）

当ホテルにご宿泊契約の申し込みをしようとするものは、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

- (1) 宿泊者名
- (2) 宿泊日及び到着予定時間
- (3) 宿泊料金
- (4) その他当ホテルが必要と認める事項

2 宿泊客が宿泊中に第1項(2)の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルはその申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして処理します。

第3条（宿泊契約の成立等）

宿泊契約は、当ホテルが前条の申し込みを承諾したときに成立するものとします。

ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。

2 宿泊料金を当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、宿泊料金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

第4条（宿泊料金の支払いを委しないこととする特約）

前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の宿泊料金の支払いを委しないこととする特約に応じることがあります。

2 宿泊料金の申し込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の宿泊料金の支払いを求めなかった場合及び当該宿泊料金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

第5条（宿泊契約締結の拒否）

当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1) 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
- (2) 満室により客室の提供ができないとき。
- (3) 災害その他の緊急事態の発生により、被災者及び災害復旧担当者のため優先的に客室を提供すべきことが現実に予定されるなど、前号に準ずる事由のあるとき。
- (4) 宿泊しようとする方が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律および暴力団排除に関する都道府県条例に定める暴力団もしくは暴力団関係団体その他反社会的勢力の構成員またはその関係者である時。
- (5) 宿泊しようとする方が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき。
- (6) 宿泊しようとする方が、伝染性の疾病にかかっている者であると明らかに認められるとき。
- (7) 宿泊に関し社会通念上相当な範囲を超えるサービスその他の負担を求められたとき。
- (8) 天災、施設の故障、その他やむおえない事由により宿泊させることができないとき。
- (9) 宿泊しようとする方が泥酔者等で、他のお客様に迷惑を及ぼし、もしくは当ホテルの運営を阻害する恐れがあるとき、又は他のお客様もしくは当ホテルの従業員に対し、迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- (10) 宿泊しようとする方について、心身の不調が明らかに認められる状態であるとき。
- (11) 保護者の許可のない未成年のみが宿泊するとき。
- (12) 宿泊する権利を他に譲渡する目的で、宿泊の申し込みをしたとき。
- (13) 実際には宿泊する意思がないにもかかわらず、宿泊の申し込みをしたとき。
- (14) その他、各種法令または都道府県条例の規定する宿泊を拒むことができる場合に該当するとき。

第6条（お客様の契約解除権）

お客様は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2 宿泊客が天候等不可抗力に起因する事由でない事情により宿泊契約の全部または一部を解除した場合、違約金をお支払いいただきます。

3 お客様が連絡をしないで宿泊日当日の到着予定時刻になっても到着しないときは、当ホテルは、その宿泊契約はお客様により解除されたものとして処理することができるものとします。

当ホテルは、お客様が連絡をしないで宿泊日当日の各宿泊施設に定められている最終到着時刻（あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻）になっても到着しない時は、その宿泊契約はお客様により解除されたものとみなし処理することができます。

第7条（当ホテルの契約解除権）

当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することができます。

- (1) お客様が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律および暴力団排除に関する都道府県条例に定める暴力団もしくは暴力団関係団体その他反社会的勢力の構成員またはその関係者である時。
 - (2) お客様が、当ホテル内で、暴行、脅迫、恐喝、不当な要求、賭博行為、法令で許可されていない薬物、銃砲、刀剣類及びこれらの類似品の所持もしくは使用、他の利用者に迷惑を及ぼす行為、その他法令もしくは公序良俗に反する行為をし、又はこれらの行為をする恐れがあるとき。
 - (3) お客様が伝染性の疾病にかかっている者であると明らかに認められるとき。
 - (4) 宿泊に関し合理的な範囲を超えるサービスその他の負担を求められたとき。
 - (5) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
 - (6) 客室での寝タバコ、消防用施設等に対するいたずら等、火災予防・防火に支障を及ぼす行為をしたとき。
 - (7) 宿泊する権利を譲渡し、又は譲渡しようとしたとき。
 - (8) 宿泊契約の締結が旅行代理店を通じてなされている場合において、当該旅行代理店からの宿泊代金の支払いが確認されていないとき。
- なお、宿泊代金の支払いが確認されていない場合は、支払いが金融機関の窓口営業時間終了の方法によって、もしくは金融機関の営業時間の如何にかかわらずインターネットを介した銀行取引の方法によってなされたものの、翌日が金融機関の休業日となっているため、当日に振り込みの実事が確認されない場合を含みます。
- (9) この約款又は当ホテルの利用規則に違反したとき。
 - (10) その他、各種法令又は都道府県条例等の規定する宿泊を拒むことができる場合に該当するとき。

2 前項に基づく解除の通知は、口頭又は第2条に基づき申し出のあったお客様の連絡先へ電話、電子メール又は書面により行うものとし、当該通知が、第2条に基づき申し出のあった連絡先に通知しても到達しない場合には、第3条3項の規定を適応するほか、通常到達すべき期間を経過した時点を持って到達したものとみなして取り扱うことができるものとします。



第8条（宿泊の登録）

お客様は、旅館営業法第6条、同法施工規則第4条の2及び当ホテルの所在する都道府県の定める条例に基づき、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

- (1)お客様の氏名、年齢、性別、住所及び職業
- (2)外国人にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日（パスポートのコピーを取らせていただきます）
- (3)出発日及び出発予定時刻
- (4)前泊地及び行先地
- (5)その他当ホテルが必要と認める事項

2 宿泊客が第11条の料金の支払いを、宿泊費、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

第9条（客室の使用時間）

お客様が当ホテルの客室を使用できる時間は、当ホテルが定めるチェックイン時刻からチェックアウト時刻までとします。

ただし、連続して宿泊する場合には、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

2 前一項に基づきお客様が客室を使用できる時間内であっても、当ホテルは、安全及び衛生管理その他当ホテルの運営管理上の必要があるときは、客室に立ち入り、必要な措置を取ることができるものとします。

第10条（利用規則の遵守）

お客様は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

第11条（料金の支払い）

お客様が支払うべき宿泊料金の内訳は、別表第11に掲げるところによります。

2 前項の宿泊料金等の支払いは、お客様の到着の際又は当ホテルが請求したとき、日本円、当ホテルが認めたデビットカード、クレジットカード又は当ホテルが承認する決済手段を用いる方法により、フロントまたは当ホテルが指定する場所において行いいただきます。

3 当ホテルがお客様に客室を提供し、使用が可能になったのち、お客様が任意に宿泊しなかった場合においても宿泊料金は申し受けます。

第12条（当ホテルの責任）

当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の不履行、または不法行為によりお客様に損害を与えたときは、当ホテルに故意又は重過失のある場合を除き、10万円を限度としてその損害を賠償します。

ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

2 当ホテルは、お客様の前項の損害に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しておりますが、保険契約上の免責事由に該当するときはお客様の被った損害が補填されない場合があります。

第13条（契約した客室の提供ができないときの取扱い）

当ホテルは、お客様に契約した客室を提供できないときは、可能な限り同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものとします。

2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、違約金相当額の保証料を宿泊客に支払い、その保証料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは補償料は支払いません。

第14条（委託物等の取扱い）

お客様がフロントにお預けになった物品、貴重品又は現金について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。

ただし、お客様からあらかじめ種類及び価格の明告のなかったものについては、当ホテルに故意又は重過失のある場合を除き、5万円を限度としてその損害を賠償します。

ただし、客室内にある金庫を利用した場合はこの限りではありません。

2 お客様が当ホテル内にお持込になった物品、貴重品又は現金であつて、フロントにお預けにならなかつたものについて、当ホテルの責に帰すべき事由により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。

ただし、お客様からあらかじめ種類及び価格の明告のなかったものについては、当ホテルに故意又は重過失のある場合を除き、5万円を限度としてその損害を賠償します。

第15条（お客様の手荷物又は携帯品の保管）

お客様の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任を持って保管し、お客様がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

ただし着払いのお荷物の受領は致しません。

2 お客様がチェックアウトしたのち、お客様の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合においてその所有者が判明したとき、当ホテルは、当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めるものとします。

ただし、所有者の指示がない場合又は、所有者が判明しないときは、発券日を含め7日間保管し、その後貴重品については最寄りの警察署に届け、その他の物品については処分させていただきます。

（飲食物に関しては即日処分させていただきます。）

第16条（ホテルの付属設備について）

ホテルの設備によっては、大浴場を併設している場合があります。宿泊客の荷物に関する当ホテルの責任は第14条の規定に準じるものとします。なお利用上の注意は各設備の標記をご確認ください。

第17条（お客様の責任）

お客様によるこの約款もしくは利用規則に違反する行為及びその他お客様の責に帰すべき事由により、当ホテルが客室の清掃・修繕費用の支出、販売機会の喪失その他の損害を被ったときは、お客様に、当ホテルが被った損害を賠償していただきます。

第18条（客室の清掃）

お客様が2泊以上連続して同一の客室に宿泊される場合、お客様から清掃は不要である旨のお申し出を射受けた場合であっても、法令及び都道府県条例等の趣旨に鑑み、客室の清掃を行わせていただくものとします。

但し、当ホテルが必要と認める場合には随時客室の清掃ができるものとします。

2 前項の客室清掃について、お客様は、これを拒否できないものとします。

第19条（約款の改定）

この約款は、必要に応じて随時改定することができるものとします。

この約款が改定された場合、当ホテルは、改定後の約款の内容及び効力発生日を当ホテルのホームページもしくは客室内に掲示するものとします。



Terms and Conditions for Accommodation Contracts

Article 1 (Scope of Application) The accommodation contract and associated agreements that our hotel establishes with customers shall be governed by these terms and conditions, along with the usage regulations incorporated herein (hereinafter referred to as "usage regulations"). Any matters not addressed in these terms and conditions shall be subject to applicable laws, regulations, or generally accepted practices. In instances where the Hotel has established a special contract with the Guest, provided that such contract does not contravene laws, regulations, or generally accepted practices, the special contract shall supersede the provisions of the preceding paragraph, regardless of the stipulations outlined therein.

Article 2 (Application for an Accommodation Contract) Individuals seeking to apply for an accommodation contract with the Hotel must furnish the Hotel with the following details:

(1) Guest's name (2) Dates of stay and anticipated arrival time (3) Accommodation charges (4) Any additional information considered necessary by the Hotel. If the Guest requests an extension of their stay beyond the dates specified in Paragraph 1 (2), the Hotel will regard this as a new Accommodation Contract application at the time the request is made.

Article 3 (Conclusion of the Accommodation Contract, etc.) The Accommodation Contract shall be considered concluded upon the Hotel's acceptance of the application outlined in the preceding Article. However, this does not apply if the hotel demonstrates that it did not provide its consent.

If the accommodation fee is not remitted by the date designated by the Hotel, the accommodation contract will be rendered void. This condition will apply only if the Hotel has duly informed the Guest when indicating the payment due date for the accommodation fee.

Article 4 (Special Agreement Regarding the Non-Negotiation of Accommodation Charges) Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, the Hotel may enter into a special agreement to refrain from negotiating the payment of accommodation charges after the Contract has been finalized.

If the Hotel has not requested payment of the accommodation fees outlined in Paragraph 2 of the preceding Article and/or has not indicated the due date for payment of the accommodation fees upon accepting the application for an Accommodation Contract, it shall be regarded as if the Hotel has accepted a special contract as described in the preceding Paragraph.

Article 5 (Refusal to Enter into an Accommodation Contract) The Hotel reserves the right to decline the establishment of an accommodation contract under any of the following circumstances:

When an application for accommodation fails to comply with these terms and conditions.

(2) When the hotel is fully booked and cannot accommodate guests.

(3) In the event of a disaster or other emergency, when it is anticipated that priority will be afforded to accommodating disaster victims and recovery personnel, or when there exists a comparable justification to that of the preceding paragraph.

(4) When the individual seeking accommodation is affiliated with or associated with an organized crime group, an organization connected to an organized crime group, or other anti-social entities as delineated in the Law Concerning the Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Members and Prefectural Ordinances Regarding the Exclusion of Organized Crime Groups.

When an individual seeking accommodation is considered at risk of engaging in behavior that would contravene legal provisions, public order, or moral standards concerning their accommodation.

(6) When the individual seeking accommodation can be clearly identified as carrying an infectious disease.

(7) When the Hotel is requested to offer services or incur additional expenses related to its accommodations that surpass the socially acceptable range.

(8) When the Hotel is unable to offer accommodation due to natural disasters, facility malfunctions, or other unavoidable circumstances.

When an individual requesting accommodation is intoxicated or otherwise impaired, posing a potential inconvenience to other guests or disrupting the hotel's operations, or when such an individual exhibits behavior that disturbs other guests or hotel employees.

When the individual seeking accommodation is evidently experiencing physical or mental distress.

(11) When minors are left unsupervised without parental consent.

(12) When a reservation for accommodation has been established with the intent of transferring the right to occupy to another individual.

(13) When an individual submits a request for accommodation without any intention of following through.

(14) Any other instance in which accommodation may be refused in accordance with various laws or prefectural ordinances.

Article 6 (Customer's Right to Cancel Contract) Customers have the right to cancel the Accommodation Contract by informing the Hotel.

If a guest cancels the accommodation contract, either in full or in part, for reasons not attributable to force majeure, such as weather conditions, the guest will be obligated to pay a penalty.

If a customer fails to arrive at the scheduled time on the day of accommodation without notifying the hotel, the hotel may consider the accommodation contract to have been cancelled by the customer.

If a customer fails to arrive by the latest designated arrival time established by each accommodation facility on the day of stay (or within two hours after the anticipated arrival time if previously specified by the hotel) without notifying the hotel, the hotel may consider the accommodation contract as having been cancelled by the customer.

Article 7 (Hotel's Right to Cancel Contract) The Hotel reserves the right to terminate the accommodation contract under any of the following circumstances:

When the customer is affiliated with a criminal organization, an entity connected to a criminal group, or other anti-social forces as delineated in the Act on Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Members and relevant Prefectural Ordinances regarding the Exclusion of Organized Crime Members.

(2) When the customer participates in or is likely to participate in any of the following actions within the hotel: assault, intimidation, extortion, unreasonable demands, gambling, possession or use of illegal drugs, firearms, swords, or similar items, behavior that disrupts other customers, or any conduct that contravenes the law or public order and morals.

(3) When the customer can be distinctly identified as having an infectious disease.

(4) When the Guest is asked to furnish services or incur any additional expenses that surpass the reasonable limits of the accommodation.

(5) When the Hotel is unable to offer accommodation due to natural disasters, facility malfunctions, or other unavoidable circumstances.

(6) When a guest engages in any action that obstructs fire prevention and protection measures, such as smoking in bed or interfering with firefighting equipment.

(7) When the guest conveys or seeks to convey the right to remain.

(8) When the accommodation contract has been established via a travel agency and the payment of the accommodation fee has not been verified by the agency.

To eliminate any ambiguity, instances in which payment for accommodation fees remains unconfirmed include situations where payment is made at the conclusion of the financial institution's counter business hours, or through an online bank transaction irrespective of the institution's operating hours, provided that the transfer is not verified the following day due to the institution's closure.

(9) When the guest contravenes these Terms and Conditions or the Hotel Usage Regulations.

(10) Any other circumstance in which accommodation may be refused as stipulated by various laws, prefectural ordinances, and similar regulations.

Notice of termination as outlined in the preceding paragraph shall be communicated orally, or via telephone, email, or written correspondence to the contact information supplied by the Customer in Article 2. Should the notice not be received at the contact information provided in Article 2, in addition to the provisions of Article 3, paragraph 3, the notice may be considered received after the standard period for receipt has lapsed.



Article 8 (Accommodation Registration) Pursuant to Article 6 of the Inns and Hotels Business Act, Article 4-2 of the Enforcement Regulations of said Act, and any relevant local ordinances enacted by the prefecture in which the Hotel is situated, Guests are required to provide the following information at the Hotel front desk on the day of their stay:

(1) The guest's name, age, gender, address, and occupation; (2) For foreign guests, nationality, passport number, port of entry, and date of entry (a copy of the passport will be obtained); (3) Departure date and scheduled time of departure; (4) Previous accommodation and intended destination; (5) Any additional information considered necessary by the hotel. 2. If a guest plans to settle the fee under Article 11 using a credit card or other non-cash methods, these must be presented in advance at the time of registration as outlined in the preceding paragraph.

Article 9 (Room Occupancy Hours) Guests are permitted to occupy hotel rooms from the designated check-in time until the specified check-out time established by the Hotel.

However, if you are staying for consecutive nights, you may utilize the room throughout the day, except on the days of arrival and departure.

2. Even during the hours when a guest may occupy a guest room as outlined in the preceding paragraph, the Hotel reserves the right to enter the guest room and implement necessary measures for safety, hygiene management, or other operational and management purposes.

Article 10 (Compliance with Hotel Regulations) Guests are required to adhere to the Hotel Regulations set forth by the Hotel and displayed throughout the premises.

Article 11 (Payment of Charges) The detailed accommodation charges payable by the Guest are outlined in Schedule 1.

Payment of the accommodation fees and other charges outlined in the preceding paragraph shall be made upon your arrival or as requested by the Hotel, in Japanese yen, using a debit card or credit card accepted by the Hotel, or through any other payment method authorized by the Hotel, at the front desk or at a location designated by the Hotel.

3. Even if the Hotel has made a guest room available for the Guest's use, the Guest will still incur accommodation fees, regardless of their decision to forgo staying in the room.

Article 12 (Liability of the Hotel)

In instances where the Hotel has caused harm to a guest due to a breach of the Accommodation Contract or related agreements, or as a result of tortious conduct, the Hotel shall provide compensation for such harm up to a maximum of 100,000 yen, unless the Hotel has acted with intent or gross negligence.

However, this does not apply when the cause cannot be attributed to the hotel.

In order to address damages incurred by customers as previously outlined, the Hotel has procured liability insurance. However, compensation for damages experienced by customers may be denied if they fall within the exclusions specified in the insurance contract.

Article 13 (Procedure for Unavailability of Contracted Rooms) In the event that the hotel is unable to provide a guest with a contracted room, it will, to the extent possible, arrange alternative accommodation of comparable quality for the guest.

2. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, if the Hotel is unable to secure alternative accommodations for the Guest, the Hotel shall remit to the Guest a guarantee fee equivalent to the breach of contract charge, which will be applied toward compensation for damages. However, if the Hotel is unable to provide a room due to circumstances beyond its control, the Hotel shall not be liable for compensation.

Article 14 (Management of entrusted items, etc.) In the event of loss, breakage, or any other damage to goods, valuables, or cash entrusted to the guest at the front desk, the hotel shall provide compensation for the damage, except in instances attributable to acts of God.

However, for items for which the type and price have not been predetermined by the guest, the hotel will compensate for damages up to a maximum of 50,000 yen, except in instances where the damage results from intentional or gross negligence on the part of the hotel.

However, this does not apply if you utilize the safe in your room.

2. If any goods, valuables, or cash brought into the Hotel by a guest but not deposited at the Front Desk are lost, broken, or otherwise damaged due to circumstances attributable to the Hotel, the Hotel will provide compensation for such damage.

However, for items for which the type and price have not been predetermined by the guest, the hotel will compensate for damages up to a maximum of 50,000 yen, except in instances where the damage results from intentional or gross negligence on the part of the hotel.

Article 15 (Storage of Guest Baggage and Belongings) If a guest's baggage is delivered to the Hotel before their stay, the Hotel will store it responsibly, provided that prior approval has been obtained from the Hotel before the guest's arrival. The baggage will be returned to the guest at the front desk upon check-in.

However, we do not accept payment upon delivery.

If a guest's luggage or personal items are discovered abandoned at the Hotel following check-out, and the owner can be identified, the Hotel will reach out to the owner to obtain further instructions.

However, in the absence of instructions from the owner or if the owner cannot be identified, the items will be stored for seven days, including the day of issuance. After this period, valuables will be surrendered to the nearest police station, while other items will be disposed of.

Food and beverages will be discarded on the same day.

Article 16 (Hotel Facilities) Depending on the amenities available, the hotel may feature a substantial public bath. The hotel's obligations concerning guests' luggage shall adhere to the stipulations outlined in Article 14. Please refer to the signage of each facility for usage guidelines.

Article 17 (Customer Responsibility) Should the Hotel incur expenses related to the cleaning or repair of guest rooms, lost sales opportunities, or any other damages resulting from a Guest's breach of these terms and conditions or the Terms of Use, or for any other reasons attributable to the Guest, the Guest shall indemnify the Hotel for such damages.

Article 18 (Guest Room Cleaning) If a guest occupies the same room for two or more consecutive nights, we will clean the guest room in accordance with applicable laws, regulations, and prefectural ordinances, regardless of the guest's request to forgo cleaning.

However, the hotel reserves the right to clean guest rooms at any time it considers necessary.

Guests are not permitted to decline room cleaning as outlined in the preceding paragraph.

Article 19 (Amendment of Terms and Conditions) These terms and conditions may be amended periodically as required.

Should these terms and conditions be amended, the Hotel will publish the updated terms and conditions along with their effective date on the Hotel's website or within the guest rooms.

